

子宮
体がん

キイトルーダ®と
化学療法の併用治療を
受けられる患者さんへ

DIARY
&
MEMO

進行または再発した子宮体がんで キイトルーダ[®]による治療を受けられる患者さんへ

キイトルーダ[®]と化学療法の併用 治療日誌

監修：東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 主任教授 岡本 愛光 先生



もくじ

● がん細胞と薬物治療について	5
● キイトルーダ®と化学療法の併用治療	
治療開始前の確認事項	8
治療スケジュールについて	10
治療の注意点	12
● 体調がすぐれないと感じたとき	18
● 治療日記	20
● 治療メモ	34
● 通院日メモ	38
● 連絡先メモ	40

キイトルーダ[®]と化学療法の併用治療でよりよい効果を得るために、安全性に留意しながら治療継続につなげることが大切です。そのためには、起こる可能性のある副作用を正しく理解しておくことが、とても大切です。

加えて、あなたの体調を担当の医師や看護師、薬剤師をはじめとする治療チームに理解してもらうことも大切です。あなたが普段の体調を把握するための「治療日記」と治療チームに伝えたいことや質問したいことを書き留めておく「治療メモ」を掲載していますので、よりよい治療のために、ぜひお役立てください。

キイトルーダ[®]と化学療法の併用治療について、
疑問点やさらに詳しく知りたいことなどがありましたら、
担当の医師や看護師、薬剤師にご相談ください。



がん細胞と薬物治療について

● がん細胞の増殖について

正常な細胞は、際限なく増殖することができないようにコントロールされていますが、なんらかの原因によりその遺伝子に変化（遺伝子変異）が起こると、細胞は異常な分裂と増殖を繰り返すようになります。このような細胞をがん細胞といいます。

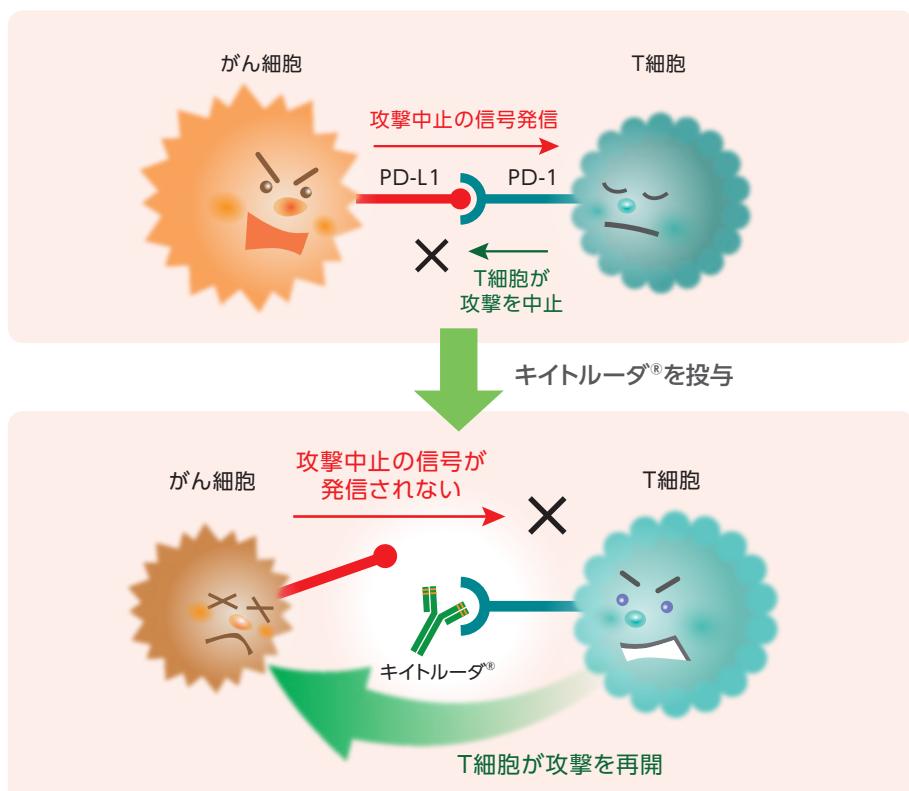


がん細胞と薬物治療について

● 免疫チェックポイント阻害薬について

最近、がん細胞は自身が増殖するために、免疫の一員であるT細胞に攻撃のブレーキをかける信号を送ることがわかつてきました。ブレーキをかける信号は、がん細胞表面にあるPD-L1（ピーディーエルワン）というたんぱく質がT細胞表面のPD-1（ピーディーワン）というたんぱく質と結合することにより発信されます。

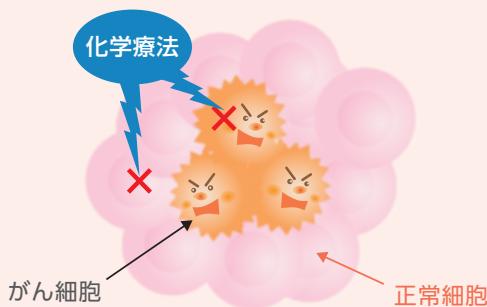
キイトルーダ®は「抗PD-1抗体」とよばれる免疫チェックポイント阻害薬で、T細胞のPD-1に結合することにより、がん細胞からT細胞に送られているブレーキをかける信号を遮断します。その結果、T細胞が活性化され、抗がん作用が発揮されると考えられています。



● 化学療法について

化学療法は、活発に分裂しているがん細胞の増殖を阻止したりすることで、がん細胞を死滅させる治療です。

化学療法は、がん細胞も正常細胞も攻撃します。



● キイトルーダ[®]と併用する化学療法

パクリタキセル

パクリタキセルは、がん細胞の分裂を途中で止めるはたらきがあり、がん細胞の増殖を抑えます。

カルボプラチニ

カルボプラチニは、がん細胞のDNAと結合してDNAが複製されるのを防ぎ、がん細胞を死滅させたり、増殖を抑えたりします。

キイトルーダ®と化学療法の併用治療 治療開始前の確認事項

● 治療を受けることができない可能性のある方

以下の項目に該当する方はキイトルーダ®と化学療法の併用治療を受けられないことがあります。

- キイトルーダ®、化学療法(パクリタキセルまたはカルボプラチニ)に含まれている成分に対して、過敏症症状を起こしたことがある方

過敏症症状の例

血圧の低下



意識障害



発疹



じんま疹



発熱



- 妊娠している、または妊娠している可能性がある方*
- 重篤な骨髄抑制のある方
- 感染症を合併している方
- ジスルフィラム、シアナミド、プロカルバジン塩酸塩を投与中の方

* 胎児への影響や流産が起きる可能性があります。なお、キイトルーダ®と化学療法の併用治療中に妊娠がわかった場合は、必ず担当の医師や看護師、薬剤師にお伝えください。

キイトルーダ®および各薬剤の電子添文より

● キイトルーダ®と化学療法の併用治療を受ける前に

治療を始める前に、以下の項目に該当する方は、必ず担当の医師や看護師、薬剤師にお伝えください。また、他の医療機関で治療を行っている疾患や服用している薬があれば、あらかじめ主治医に伝えておきましょう。

□ キイトルーダ®を使用する前の確認事項¹⁾

- 自己免疫疾患*にかかっている、または過去にかかったことがある
- 間質性肺疾患**にかかっている、または過去にかかったことがある
- 臓器移植または造血幹細胞移植***を受けたことがある
- 結核に感染している、または過去にかかったことがある
- 妊娠している、または妊娠している可能性がある****
- 授乳中である

□ 化学療法(パクリタキセル、カルボプラチナ)を開始する前の確認事項^{2,3)}

- 骨髄抑制、肝障害、腎障害、感染症がある
- アルコールに過敏である
- 間質性肺炎または肺線維症がある
- 水痘(みずぼうそう)がある
- 妊娠している、または妊娠している可能性がある
- 授乳中である

* 本来自己には攻撃しないはずの免疫機能が、自分自身の身体や組織を攻撃してしまうことで生じる病態です。
例：膠原病(関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、強皮症、多発性筋炎、皮膚筋炎など)、クローア病、
潰瘍性大腸炎、バセドウ病、橋本病、1型糖尿病など。

** 「キイトルーダ®治療ハンドブック」をご参照ください。

*** 病気になった造血幹細胞(赤血球、白血球、血小板をつくり出す細胞)を健康な造血幹細胞と入れ替え、
正常な血液をつくることができるようする治療です。

**** 胎児への影響や流産が起きる可能性があります。また、これから妊娠を希望される女性は、キイトルーダ®による治療中及び治療終了後4ヵ月間は、避妊をする必要があります。

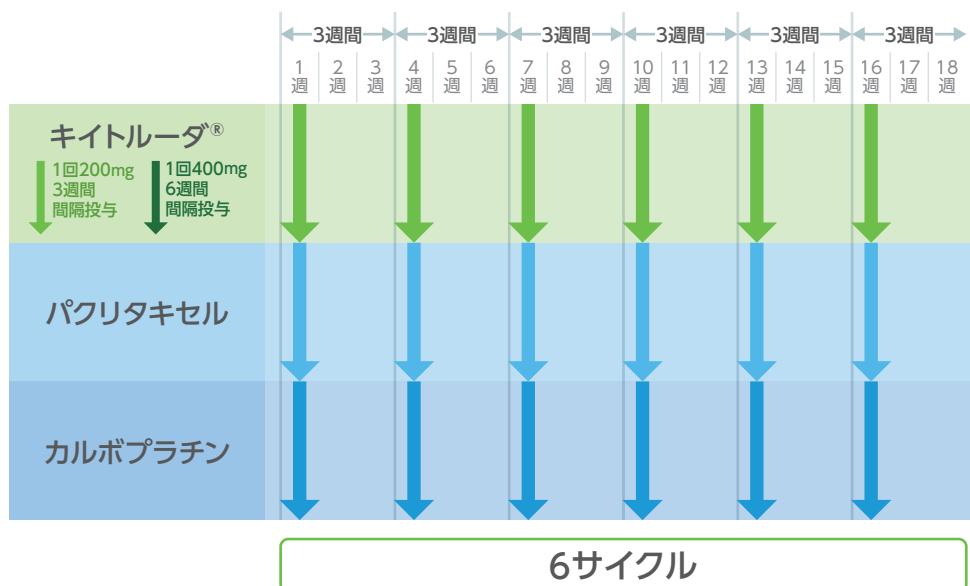
1) キイトルーダ®電子添文 2) パクリタキセル電子添文 3) カルボプラチナ電子添文

キイトルーダ[®]と化学療法の併用治療 治療スケジュールについて

キイトルーダ[®]と化学療法を併用して治療を行う期間の場合

● 投与スケジュール例*1

- キイトルーダ[®]200mgで治療を行う場合は1サイクルを3週間として、各サイクルの1日目にキイトルーダ[®]とパクリタキセル、カルボプラチニンを投与します。これを6サイクル行います。
- キイトルーダ[®]400mgで治療を行う場合は、キイトルーダ[®]は1サイクルを6週間として投与し、パクリタキセルとカルボプラチニンは3週間間隔で投与します。



● 点滴スケジュール例

キイトルーダ[®]200mgまたは400mgを約30分かけて静脈内へ点滴します。化学療法を併用して治療を行う期間では、キイトルーダ[®]を投与した後、過敏症予防のために前投薬をし¹⁾、パクリタキセル、カルボプラチニンの順で投与します。

キイトルーダ[®]
30分間

パクリタキセル*2

カルボプラチニン

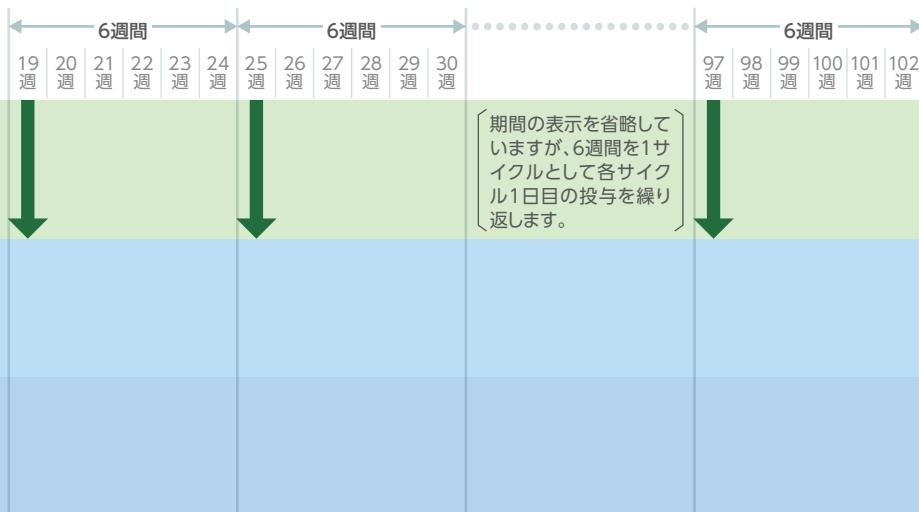
*2 過敏症予防のために前投薬をする。

臨床試験のタイムスケジュールと電子添文をもとに記載しています。
医療機関によって異なる場合がありますので、主治医の指示に従ってください。

キイトルーダ[®]単独で治療を行う期間の場合

● 投与スケジュール例*1

- その後のキイトルーダ[®]単独で治療を行う期間では、キイトルーダ[®]400mgで治療を行う場合は、1サイクルを6週間として各サイクルの1日目にキイトルーダ[®]を投与します。これを14サイクル行います。
- キイトルーダ[®]200mgで治療を行う場合は、1サイクルを3週間とします。



14サイクル

*1 あなたの健康状態や経過によって、治療スケジュールが異なることがあります。
投与スケジュールがこちらの図から外れたとしても、不安に思わず、主治医の指示に従って治療を続けてください。

● 点滴スケジュール例

キイトルーダ[®]200mgまたは400mgを約30分かけて静脈内へ点滴します。

キイトルーダ[®]
30分間

キイトルーダ®と化学療法の併用治療 治療の注意点①

● 点滴中の注意点 (点滴中に起こる可能性のある副作用)

点滴中や点滴直後にアレルギーのような症状があらわれる「点滴時の過敏症反応 (infusion reaction)」が起こることがあります。

点滴中あるいは点滴後に下記のような症状があらわれた場合には、担当の医師または看護師、薬剤師に連絡してください。

- | | |
|---|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 皮膚のかゆみ | <input checked="" type="checkbox"/> 息苦しい |
| <input checked="" type="checkbox"/> じんま疹 | <input checked="" type="checkbox"/> 胸がどきどきする |
| <input checked="" type="checkbox"/> 声がかすれる | <input checked="" type="checkbox"/> 意識がうすれる |
| <input checked="" type="checkbox"/> くしゃみが出る | <input checked="" type="checkbox"/> めまい・ふらつき |
| <input checked="" type="checkbox"/> 喉のかゆみ | <input checked="" type="checkbox"/> 血圧の低下 |

※点滴終了後、1~2時間後に症状があらわれる場合があるので
注意してください。

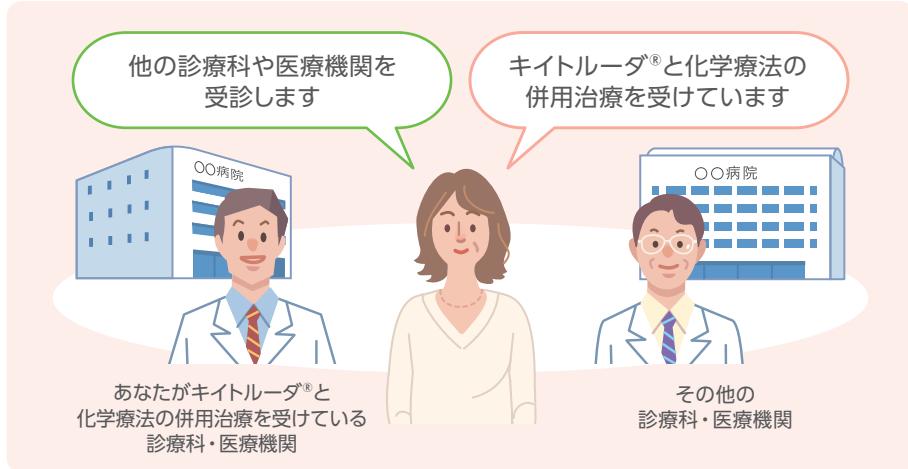
キイトルーダ[®]と化学療法の併用治療では、下記のような場合に注意が必要です。

● 治療中、他の医療機関を受診する場合

治療を始めてから、他の医療機関を受診する場合には、あなたがキイトルーダ[®]と化学療法の併用治療を受けている主治医に相談しましょう。

なお、相談し忘れてしまった場合でも、きちんと報告することが大切です。

また、他の医療機関を受診したら、受診先の医療スタッフにも併用治療を受けていることを知らせてください。



● 治療中、いつもと違う症状に気づいた場合

治療中、副作用にいち早く気づき、対処することはとても大切です。いつもと違う症状に気づいたら、すぐに主治医にご相談ください。

キイトルーダ[®]連絡携帯カードを財布などに入れて
常に持ち歩くとよいでしょう。

キイトルーダ[®]による治療中又は、治療経験のある患者さんへ
他の医療機関や診療科を受診する時には、
診察を受けける医師や看護師、薬剤師に必ず
このカードを見せてください。
・使用している薬がある人は、すべての薬を医師
や看護師、薬剤師にお伝えください。
このカードは、常に持ち歩くようにしましょう

こちらの患者さんはキイトルーダ[®]による治療中又は、治療経験があります。
氏名 tel ()
医療機関名 tel ()
担当医師 科名
●治療期間 年 月 日 ~ 年 月 日
●投与周期 □ 3週間周期 □ 6週間周期
MSD ※このカードは患者さんにお渡しください。

キイトルーダ®と化学療法の併用治療 治療の注意点②

● キイトルーダ®の特に注意すべき副作用

キイトルーダ®は、がん細胞によって抑えられていた免疫機能を再び活性化させるため、免疫がはたらき過ぎることによる副作用があらわれる可能性があります。

症状のあらわれ方には個人差があり、発見が遅れると重症化することや継続的な治療が必要となる場合があります。あらかじめ副作用の種類や症状を知っておくことは、副作用の早期発見と対処につながります。

安心して治療を続けていくためにも、次に挙げるキイトルーダ®の注意すべき副作用と症状をしっかりと確認しておきましょう。

キイトルーダ®の特に注意すべき副作用

- | | |
|--------------------------------|---|
| ● 間質性肺疾患 | ● 重症筋無力症 |
| ● 大腸炎・小腸炎・重度の下痢 | ● 心筋炎 |
| ● 重度の皮膚障害 | ● 脳炎・髄膜炎・脊髄炎 |
| ● 神経障害 | ● 重篤な血液障害 |
| ● ギラン・バレー症候群等 | ● 免疫性血小板減少性紫斑病 |
| ● 劇症肝炎・肝不全・肝機能障害・
肝炎・硬化性胆管炎 | ● 溶血性貧血 |
| ● 内分泌障害 | ● 赤芽球病 |
| ● 甲状腺機能障害 | ● 無顆粒球症 |
| ● 下垂体機能障害 | ● 重度の胃炎 |
| ● 副腎機能障害 | ● ぶどう膜炎 |
| ● 1型糖尿病 | ● 血管炎 |
| ● 腎機能障害 | ● 血球貪食症候群 |
| ● 脾炎・脾外分泌機能不全 | ● 結核 |
| ● 筋炎・横紋筋融解症 | ●点滴時の過敏症反応
インフュージョン リアク ション
(infusion reaction) |

キイトルーダ®の特に注意すべき副作用と症状については
別冊の「キイトルーダ®治療ハンドブック」も確認しましょう。

● 化学療法の特に注意すべき副作用

キイトルーダ[®]による副作用の他に、化学療法(パクリタキセル、カルボプラチニ)を併用することにより、以下の副作用とそれに伴う症状があらわれる可能性があります。

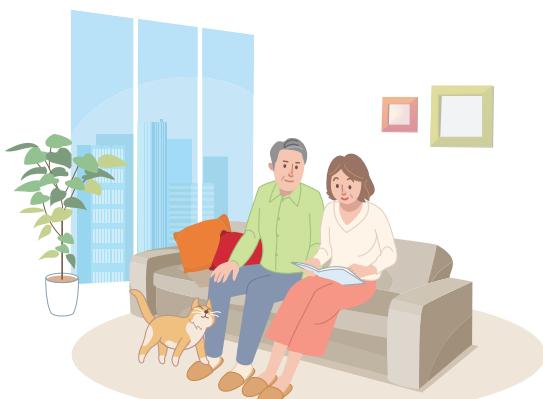
これらの副作用と症状もしっかりと確認しておきましょう。

化学療法(パクリタキセル、カルボプラチニ)の 特に注意すべき副作用

- 骨髄抑制* (発熱、貧血、血が止まりにくいなど)
- 間質性肺炎 (息切れ、乾いた咳、発熱など)
- 過敏症及びショック (呼吸困難、血圧低下、むくみなど)
- 末梢神経障害 (手足のしびれなど)
- 消化器障害 (吐き気・おう吐、下痢、便秘、食欲不振、口内炎など)
- 脱毛
- 倦怠感
- 関節痛・筋肉痛

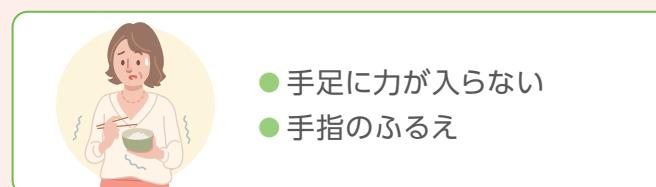
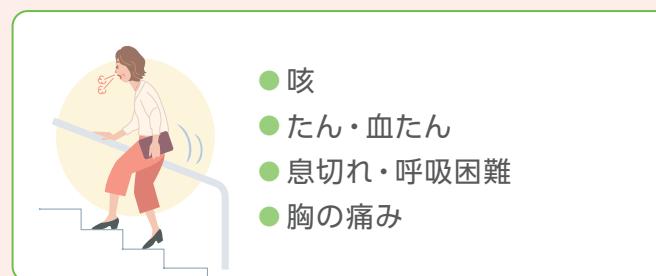
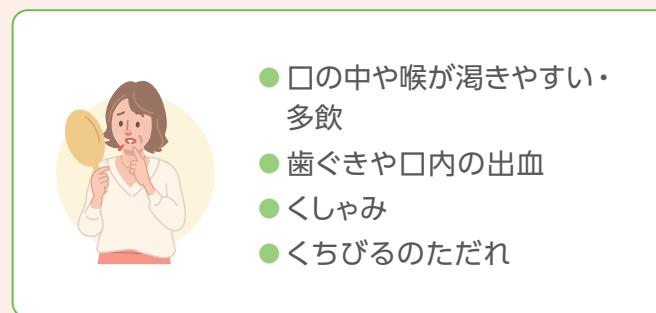
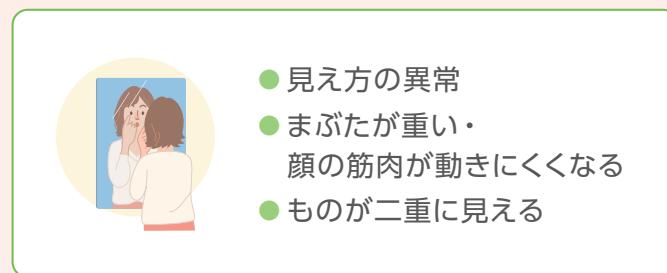
パクリタキセル電子添文、カルボプラチニ電子添文より

* 血液中の赤血球、白血球、血小板などが減少した状態です。



キイトルーダ®と化学療法の併用治療 治療の注意点③

キイトルーダ®の副作用として予測される症状



全身



治療中に以下のような症状や気になる体調の変化、困ったことなどがあれば、すぐに医師や看護師、薬剤師にご相談ください。



- 頭痛
- 意識がうすれる



- 吐き気やおう吐
- 食欲不振



- 下痢
- ネバネバした便・血便
- 油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る
- 便秘
- 腹痛
- お腹が張る
- トイレが近い
- 血尿
- 尿量の減少・尿が出にくい

● 発熱

● 疲れやすい・だるい

● 黄疸

● 発疹などの皮膚症状

● 点状や斑状のあおあざ

● 血圧の左右差

● 体重減少

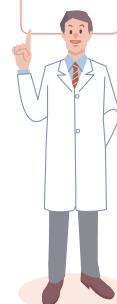
● 体重増加

● むくみ

● けいれん

● しびれ

記載の症状やその他気になる体調の変化がある場合は、すぐに医師や看護師、薬剤師にご連絡ください。



体調がすぐれないと感じたとき

がんの治療中は、がんそのものの影響や、薬の副作用などによって、体の不調を感じることがあります。つらい症状に適切に対処することは、治療を続けるために大切なことです。下記に日常生活のポイントを紹介します。

● 吐き気や食欲がないとき

食事や水分がとれないと、脱水になりやすいので注意が必要です。

- ▶ こまめに水分をとるようにしましょう。
- ▶ 体力を落とさないためにも、食べられる物や好きな物から少しづつ食べるようにしましょう。
- ▶ 吐き気が強いときは、刺激やにおいの強いものは避けましょう。



● 疲れやだるさを感じるとき

治療中には、薬の副作用以外にも、不安やストレスなどの影響によって、疲れやだるさを感じることもあります。

- ▶ 規則正しい生活を心がけ、活動と睡眠の時間をバランスよくとりましょう。
- ▶ 自分が楽しいと感じる運動や趣味等を適度に取り入れ気分の転換をはかってみてはどうでしょうか。
- ▶ 一日ゆっくり休むなど、体調に合わせて過ごしてみましょう。



● それでも体調が悪いと感じるとき

強い疲れやだるさを感じるときは、無理をしないことと、すぐに担当の医師、看護師や薬剤師に相談することが大切です。

- ▶ 気になる症状がある場合には、必ず診察時に担当の医師、看護師や薬剤師に伝えるようにしましょう。
- ▶ 体調が悪い状態が続く場合には、次の診察を待たずに、すぐに担当の医師、看護師や薬剤師に相談するようにしましょう。



キイトルーダ[®]による治療で、特に注意すべき副作用と症状については「キイトルーダ[®]治療ハンドブック」や各薬剤の解説冊子などでもう一度確認し、気になる症状が出たら、速やかに医師、看護師や薬剤師に連絡しましょう。

治療日記・記入方法

日付(月/日)	第1週目						
	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8
キイトルーダ®	○						
パクリタキセル	○						
カルボプラチナ	○						
診察	○						
体温(℃)	36.7	37.3	37.5	36.7	37.3	37.5	36.7
体重(kg)	65.0						
頭部	頭痛 意識がうすれる						
眼	見え方の異常 まぶたが重い ものが二重に見える						
口や喉	口の中や喉が渴きやすい 歯ぐきや口内の出血 咳 たん、血たん 吐き気やおう吐						
胸部	息切れ、呼吸困難、胸の痛み						
腹部	食欲不振 腹痛			○			
便	下痢 ネバネバした便や血便 油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る 便秘 おなかが張る						
尿	尿量の減少、トイレが近い、血尿						
手・足	手足に力が入らない、手指のふるえ						
皮膚	発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ 黄疸 点状や斑状のあおあざ						
全身	疲れやすい、だるい むくみ けいれん しびれ 血圧の左右差			○	○		
化学療法を受けている期間は こちらの症状にもご注意ください		発熱、貧血、血が止まりにくい、血圧低下、口内炎、					
気になる体調の変化があらわれた場合は、すぐに医師や看護師、薬剤師にご連絡ください。							

体温はしっかり記録しましょう
毎日なるべく同じ時間に
はかるようにしましょう

無理に毎日書く必要はありません。負担にならないように記録しましょう。

第2週目

5/9 5/10 5/11 5/12 5/13 5/14 5/15

37.3 37.5 36.7 37.3 37.5 36.7 37.3 37.5 36.7 37.3 37.5 36.7 37.3 37.5
65.0 64.5

第3週目

5/16 5/17 5/18 5/19 5/20 5/21 5/22

○

体重は定期的にはかりましょう

○

○

○

○

○ ○ ○

○

○ ○

○

○

脱毛、関節痛、筋肉痛など

日付(月/日)	第1週目						
	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®							
パクリタキセル							
カルボプラチナ							
診察							
体温(℃)							
体重(kg)							
頭部	頭痛						
	意識がうすれる						
眼	見え方の異常						
	まぶたが重い						
	ものが二重に見える						
口や喉	口の中や喉が渴きやすい						
	歯ぐきや口内の出血						
	咳						
	たん、血たん						
	吐き気やおう吐						
胸部	息切れ、呼吸困難、胸の痛み						
腹部	食欲不振						
	腹痛						
便	下痢						
	ネバネバした便や血便						
	油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る						
	便秘						
	おなかが張る						
尿	尿量の減少、トイレが近い、血尿						
手・足	手足に力が入らない、手指のふるえ						
皮膚	発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ						
	黄疸						
	点状や斑状のあおあざ						
全身	疲れやすい、だるい						
	むくみ						
	けいれん						
	しびれ						
	血圧の左右差						
化学療法を受けている期間は こちらの症状にもご注意ください		発熱、貧血、血が止まりにくい、血圧低下、口内炎、					

気になる体調の変化があらわれた場合は、すぐに医師や看護師、薬剤師にご連絡ください。

無理に毎日書く必要はありません。負担にならないように記録しましょう。

日付(月/日)		第4週目						
/	/	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®								
パクリタキセル								
カルボプラチナ								
診察								
体温(℃)								
体重(kg)								
頭部	頭痛 意識がうすれる							
眼	見え方の異常 まぶたが重い ものが二重に見える							
口や喉	口の中や喉が渴きやすい 歯ぐきや口内の出血 咳 たん、血たん 吐き気やおう吐							
胸部	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
腹部	食欲不振 腹痛							
便	下痢 ネバネバした便や血便 油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る 便秘 おなかが張る							
尿	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
手・足	手足に力が入らない、手指のふるえ							
皮膚	発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ 黄疸 点状や斑状のあおあざ							
全身	疲れやすい、だるい むくみ けいれん しびれ 血圧の左右差							
化学療法を受けている期間は こちらの症状にもご注意ください		発熱、貧血、血が止まりにくい、血圧低下、口内炎、						

気になる体調の変化があらわれた場合は、すぐに医師や看護師、薬剤師にご連絡ください。

無理に毎日書く必要はありません。負担にならないように記録しましょう。

脱毛、関節痛、筋肉痛など

1
～
3
週4
～
6
週7
～
9
週10
～
12
週13
～
15
週16
～
18
週

日付(月/日)		第7週目						
/	/	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®								
パクリタキセル								
カルボプラチナ								
診察								
体温(℃)								
体重(kg)								
頭部	頭痛 意識がうすれる							
眼	見え方の異常 まぶたが重い ものが二重に見える							
口や喉	口の中や喉が渴きやすい 歯ぐきや口内の出血 咳 たん、血たん 吐き気やおう吐							
胸部	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
腹部	食欲不振 腹痛							
便	下痢 ネバネバした便や血便 油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る 便秘 おなかが張る							
尿	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
手・足	手足に力が入らない、手指のふるえ							
皮膚	発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ 黄疸 点状や斑状のあおあざ							
全身	疲れやすい、だるい むくみ けいれん しびれ 血圧の左右差							
化学療法を受けている期間は こちらの症状にもご注意ください		発熱、貧血、血が止まりにくい、血圧低下、口内炎、						

気になる体調の変化があらわれた場合は、すぐに医師や看護師、薬剤師にご連絡ください。

無理に毎日書く必要はありません。負担にならないように記録しましょう。

脱毛、関節痛、筋肉痛など

1
~
3
週4
~
6
週7
~
9
週10
~
12
週13
~
15
週16
~
18
週

日付(月/日)		第10週目						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®								
パクリタキセル								
カルボプラチナ								
診察								
体温(℃)								
体重(kg)								
頭部	頭痛							
	意識がうすれる							
眼	見え方の異常							
	まぶたが重い							
	ものが二重に見える							
口や喉	口の中や喉が渴きやすい							
	歯ぐきや口内の出血							
	咳							
	たん、血たん							
	吐き気やおう吐							
胸部	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
腹部	食欲不振							
	腹痛							
便	下痢							
	ネバネバした便や血便							
	油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る							
	便秘							
	おなかが張る							
尿	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
手・足	手足に力が入らない、手指のふるえ							
皮膚	発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ							
	黄疸							
	点状や斑状のあおあざ							
全身	疲れやすい、だるい							
	むくみ							
	けいれん							
	しびれ							
	血圧の左右差							
化学療法を受けている期間は こちらの症状にもご注意ください		発熱、貧血、血が止まりにくい、血圧低下、口内炎、						

気になる体調の変化があらわれた場合は、すぐに医師や看護師、薬剤師にご連絡ください。

無理に毎日書く必要はありません。負担にならないように記録しましょう。

脱毛、関節痛、筋肉痛など

1
~
3
週4
~
6
週7
~
9
週10
~
12
週13
~
15
週16
~
18
週

日付(月/日)		第13週目						
/	/	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®								
パクリタキセル								
カルボプラチナ								
診察								
体温(°C)								
体重(kg)								
頭部	頭痛 意識がうすれる							
眼	見え方の異常 まぶたが重い ものが二重に見える							
口や喉	口の中や喉が渴きやすい 歯ぐきや口内の出血 咳 たん、血たん 吐き気やおう吐							
胸部	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
腹部	食欲不振 腹痛							
便	下痢 ネバネバした便や血便 油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る 便秘 おなかが張る							
尿	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
手・足	手足に力が入らない、手指のふるえ							
皮膚	発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ 黄疸 点状や斑状のあおあざ							
全身	疲れやすい、だるい むくみ けいれん しびれ 血圧の左右差							
化学療法を受けている期間は こちらの症状にもご注意ください		発熱、貧血、血が止まりにくい、血圧低下、口内炎、						

気になる体調の変化があらわれた場合は、すぐに医師や看護師、薬剤師にご連絡ください。

無理に毎日書く必要はありません。負担にならないように記録しましょう。

脱毛、関節痛、筋肉痛など

日付(月/日)	第16週目						
	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®							
パクリタキセル							
カルボプラチナ							
診察							
体温(℃)							
体重(kg)							
頭部	頭痛						
	意識がうする						
眼	見え方の異常						
	まぶたが重い						
	ものが二重に見える						
口や喉	口の中や喉が渴きやすい						
	歯ぐきや口内の出血						
	咳						
	たん、血たん						
	吐き気やおう吐						
胸部	息切れ、呼吸困難、胸の痛み						
腹部	食欲不振						
	腹痛						
便	下痢						
	ネバネバした便や血便						
	油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る						
	便秘						
	おなかが張る						
尿	尿量の減少、トイレが近い、血尿						
手・足	手足に力が入らない、手指のふるえ						
皮膚	発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ						
	黄疸						
	点状や斑状のあおあざ						
全身	疲れやすい、だるい						
	むくみ						
	けいれん						
	しびれ						
	血圧の左右差						
化学療法を受けている期間は こちらの症状にもご注意ください							
	発熱、貧血、血が止まりにくい、血圧低下、口内炎						

無理に毎日書く必要はありません。負担にならないように記録しましょう。

脱毛、関節痛、筋肉痛など

治療メモ

次回受診時に医師や看護師、薬剤師に
質問したいことや伝えたいことをメモしておきましょう。

記入例

5月 21日 (土)

質問したいこと・伝えたいこと

5月21日

吐き気が辛くて、食欲が
ありません。どうしたら
食べられるようになりますか？

その後の経過

無理をしないようにしたら
気分が楽になり、少しずつ
食べられるようになって
きました。

医療者からのアドバイスマモ

・つらいときは無理せず、
好きなものを好きなときに
少しずつ食べろ
・こまめに水分をとろ



月 日 ()

質問したいこと・つたえたいこと

医療従事者からのアドバイスメモ

その後の経過

月 日 ()

質問したいこと・つたえたいこと

医療従事者からのアドバイスメモ

その後の経過

治療メモ

月 日 ()

質問したいこと・つたえたいこと

医療従事者からのアドバイスメモ

その後の経過

通院日メモ

次回の通院日と受ける治療をチェックしておきましょう

通院日(月/日)	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®						
パクリタキセル						
カルボプラチナ						
診察のみ(お薬の投与なし)						
メモ						

通院日(月/日)	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®						
パクリタキセル						
カルボプラチナ						
診察のみ(お薬の投与なし)						
メモ						

通院日(月/日)	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®						
パクリタキセル						
カルボプラチナ						
診察のみ(お薬の投与なし)						
メモ						

通院日(月/日)	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®						
パクリタキセル						
カルボプラチニ						
診察のみ(お薬の投与なし)						
メモ						

通院日(月/日)	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®						
パクリタキセル						
カルボプラチニ						
診察のみ(お薬の投与なし)						
メモ						

通院日(月/日)	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®						
パクリタキセル						
カルボプラチニ						
診察のみ(お薬の投与なし)						
メモ						

連絡先メモ

● 医療機関名

● 電話番号

● 担当医師名

● 緊急連絡先

● 治療期間

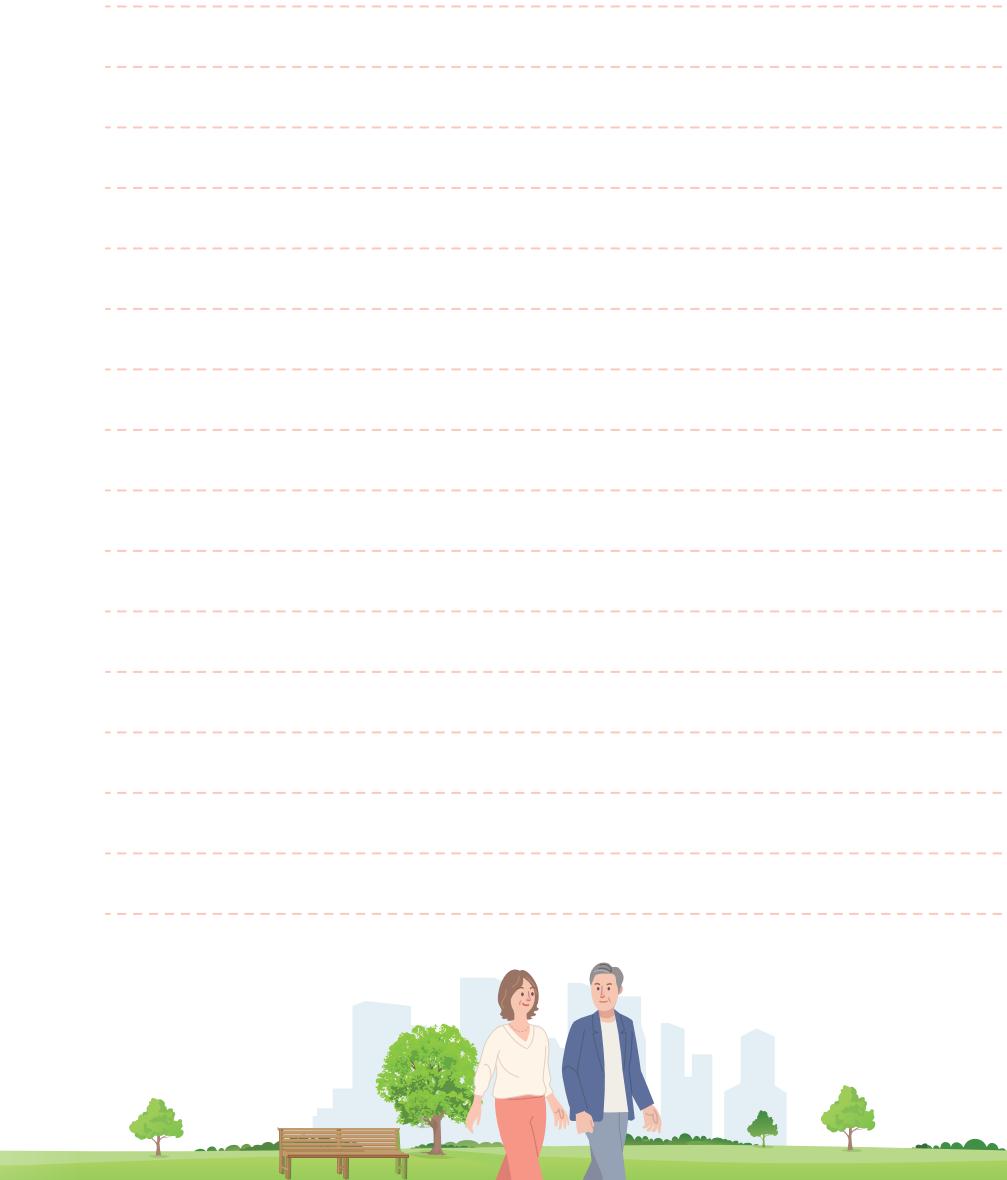
年 月 日 ~ 年 月 日

MEMO

MEMO



MEMO



DIARY & MEMO



2025年12月作成
KEN25PA0066